

郷土愛通信

令和3年8月27日
第13号
郷土愛プロジェクト

10月19日 (火)

第8回キャリア教育産学官交流会

in 南箕輪 (オンライン開催の可能性有)

=テーマ=

今はじめよう、未来の地域づくり

～「ふるさとをため込む」キャリア教育の実現をめざして～



=今年の目玉=

*キーワード「こども そしてちいき」

=目玉1=南箕輪では、保小中高大学を有する唯一の村として、学校間連携だけでなく、地域との連携を大事にしています。その中で、本年度は、学校での実践に加え、産業界と学校との連携、区が子どもと共に歩む活動などの実践例をお話いただき、「今それを考え、行動する！」ことの真髓を学びあい、語り合いたいと思います。

〈基調提案〉

森田正之氏(南部小学校教諭)・中村博氏(株)やまとわ社長)・西森一博氏(中込区自主防災会長)

=目玉2=基調提案を受けて「子どもを真ん中に据えた地域づくり」について、開催地南箕輪村の方々に鼎談を行います。

〈鼎談者〉

南箕輪村前区長会長 越後幸益氏

南箕輪村教育委員会教育長 清水閣成氏・同キャリア教育推進コーディネーター 井崎由華氏

=目玉3=本年度は、8市町村持ち回りの最終地となる南箕輪村開催です。集大成と同時に、次のステージの『始まり』というとらえを含んでの開催テーマ

『今はじめよう、未来の地域づくり～「ふるさとをため込む」キャリア教育の実現に向けて～』です。

=目玉4=交流会終了後、第2次交流会を予定しています。コロナ禍でこれまでのように懇親会での新たな出会いができない現状の中、参会者の方が第2次交流会を立ち上げてくださる予定です。産学官地域の敷居を超えて、新たな人と人のつながりができればと思います。

こちらへのご参会もよろしくお願いします。



上伊那中学校全3年生に 高校紹介冊子 **Hi.** を配布



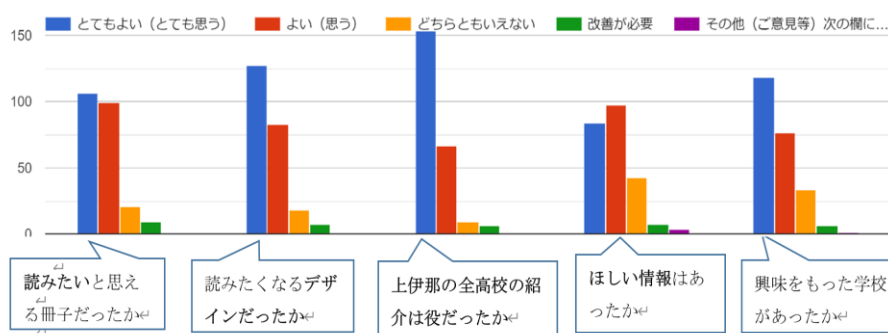
子どもたちが、より主体的に進路選択が行えることを
願い、高校紹介冊子を作成し、中学生へ配布しました。

『Hi.』は、①上伊那の11校の高等学校の紹介

②上伊那にある短・大学等を紹介

③上伊那でイキイキと暮らす方の紹介 の3部構成とし、高校卒業後の進路についても
見通しが持てるような構成にしました。
(長野県の「地域発元気づくり支援金」助成事業)

①中学生よりアンケート結果（上伊那郡那2中学校にて無記名で235回答）



【中学生の感想から】
上伊那のいろんな高校の特徴とか雰囲気とか、味わえてすごくいいと思いました。自分が行きたいと思っていた高校が詳しくわかったし、他の高校にも興味が湧くような内容で高校選びに活かそう!!

初めて手掛けた高校紹介冊子ですが、中学3年生には一定の評価をいただきました。今後、より高校の特色が活きる冊子内容や、配布の学年、配布時期など、子どもたちや先生方の要望に応える形で改定をしていきたいと思います。冊子作成やアンケートにご協力いただきましたすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

未来ラボ
in 伊那谷 vol.5

【日時】 2021年 8月 5日(木) 17:30~19:30
【場所】 いなっせ6階ホワイエ or オンライン(Zoom)
【内容】 ワークショップ・事例発表 高校の総合的な探究の時間から

「答えのない時代をいかに生き抜いていくか。『探究』のキーワードが教育・地域・ビジネス界で急上昇中!!!」

「今」を軸に変わる教育改革が

高校のリアル

未来ラボIN伊那谷 VOL.5

8月5日実施

今回は、学校で使われる「探究」という言葉に着目し、「探究」をキーワードにしたワークショップを計画実施しました。

伊那北高校の生徒さんが、「総合的な探究の時間」を使って課題研究してきたことを、さらに自分で研究を深め、地域に出て調査し、学んだことを研究発表として、発表してくれました。また上農高校のGLコースでの教育実践とサポーターとして入られているキャリアコンサルタントの方から見た「学び」にかかわるお話を、来談形式でしていただきました。

学校現場に視点を当て学びながら、産学官地域の皆さんが、それぞれに自分のできることを考え実践に移していこうと互いの思いを語り合うこの機会は、とても有意義だったと感想をいただきました。参加者も、大人だけでなく、現役の高校生、大学生の参加もあり、世代を超え、ひとつのテーマを柱に混ざり合うこと、語り合うこと、考え合うことそのものにも、大きな価値があるように感じています。



2年ぶりの「伊那西高校キャリアフェス」の実施 2021.7.8



本年度は、学校が希望した企業19社に出展していただきました。高校生の感想、企業様からいただいた感想から、キャリアフェス高校生バージョンの開催は必要と感じています。今後、上伊那の高校全体への開催へ展開していければいいと考えています。

【高校生からの感想】

- ・どこに会社があって、どんなものを作っているとかいろいろと聞けて良かった。
- ・自分がどんな仕事について、どんな仕事をしたいのか、そろそろ見つけていかないと、と思った。
- ・仕事以外のプライベートなことも聞けて良かった。
- ・興味があったわけではなくなんとなくいった会社で、説明がしっかりしていて見学に行ってみたいと思った。
- ・求める人物像が高くて驚いた。
- ・今は女性も働きやすい会社が多く、平均年齢も若いということが聞けて良かった。
- ・あいさつをしっかりする、など当たり前のことが大切なのだとわかってよかった。

【初参加の企業からの感想】

このようなイベントに参加させていただきありがとうございました。コロナ禍でも色々な学生と対面で接することができ、私どもも大変楽しかったです。5分程度の会社説明、残りの時間は学生との対話をメインに行いました。対話の際には、就職の理由、希望職種、社会人に聞いてみたいことなどを質問し、学生の不安や悩みを解消するよう努めました。キャリアフェスを通して上伊那で就職をする学生さんが増えると嬉しいです。今後とも引き続きよろしくお願い致します。

「就活準備合宿2021」の実施 8.10

8月10日に「就活準備合宿」が行われ、会場参加、オンライン参加の学生合わせて48名の参加、29社の企業の出展がありました。コロナ禍で、開催についても、対策を強化しての実施でしたが、過去最多の学生参加となりました。

この「就活準備合宿」は、今年で6回目。主に就職活動前の学生を中心に、地元企業団体の人事担当者や若手社員との面談を通して、早い段階で上伊那地域での就職を考えるきっかけにし、また、人事担当者や若手社員との面談で、上伊那で働き暮らすというイメージをつかんでほしいと願い、実施しています。



【参加学生の感想から】

- 今まで名前だけしか知らなかった企業や名前も知らなかった企業について社員の方と話をすることができたため、インターンシップに繋げることができたし就職に繋がるようなことも聞けたので良かった。
- コロナ禍ではありますが、対面で開催して下さりありがとうございました。なかなか企業の方々とお話する機会が無いため、非常に有意義な時間になりました。
- 製造業が多い上伊那で文系の女性が働くことに少し不安があったのですが、同性の社員の方からお話を聞いて、自分が働くビジョンを持つことができました。

令和3年度「子どもの未来応援団」助成金事業報告

9月7日現在

	小・中・高・地域	団体名	担当者氏名	申請内容	助成金希望額
1	小学	高遠小学校 5年生	宇津大地	合鴨農法による米作り	50,000
2	小学	箕輪西小学校 4年生	辰野豊	古田人形芝居の稽古・公演	50,000
3	小学	箕輪中部小学校 6年生	山田竜平	羊の飼育	50,000
4	小学	中沢小学校 6年生	笹岡理沙	炭焼き小屋	30,000
5	中学	駒ヶ根東中学校 ふるさと班	熊谷未櫻	駒ヶ池のPR動画作成	50,000
6	中学	春富中学校 3年生	田井倫子	「どんびちや祭り」の復活	50,000
7	中学	伊那中学校 1年生	松田慎也	上伊那の自然調べ・体験・PR	50,000
8	中学校	箕輪中学校 3年生	土屋克明	箕輪町のPRフォトブック作成	50,000
9	高校	上農高校コミュニティデザイン科 科里山コース	本島尚之・新井理宏	アカマツのオリジナルランプの作成	50,000
10	高校	弥生高校男子ソフトボール部	高澤隆仁	試合・練習	50,000
11	地域	伊南子ども劇場	山越けい子	北原有さんの公演、笛作り	50,000
12	地域	てんとうむしの会	神山佐枝子	「かっぱの妙薬」の紙芝居作り直し	50,000
13	地域	いなまちたしゅう室	飯島快周	鍵の取り換え・パンフレット作製	30,000
14	地域	バレーボールクラブ立志	城倉淳	練習会・研修会	50,000

小学校4校、中学校5校、高校2校、地域4団体、計14団体から申請がありました。助成を実施する団体には、令和4年1月22日に実施予定の「伊那谷再発見」での活動発表会に参加していただく予定です。今後も申請があれば相談に応じます。

舞台は
上伊那から 伊那谷へ
8月10日実施



上伊那と下伊那を結んで、キャリア教育研修会を実施し、平田オリザ講演会から「これから大事に考えていきたいこと」へのご示唆をいただきました。



参加させていただき、大変に勉強になりました。地域の皆様とともにキャリア教育を考えていくときに、現在の上伊那の高等学校のあり方について、特に、伊那新校をどうしていくかを考えさせられました。どこの大学に入れるか等進学一辺倒の高校現場の考え方では狭く、その後のことまで考えた進学指導の必要性を強く考えさせられた研修会であったと思います。(高校)

参加させていただき、私も多くのことを学ばせていただきました。「キャリア教育」と言いながら結局は私たち大人の生き方、人生への向かい方が一番大切であるということ再認識いたしました。参加者の皆様もそんな感覚だったのではないかと思います。教員にしても、毎日の学校生活を楽しく送ることに送ること、授業を子どもと一体になって楽しく深く追究すること、そんな姿を見せていくことが大切なのだと思います。そして多くの生き生き生活している（仕事している）大人と出合わせたいと思いました。

それにしても、上伊那と南信州（下伊那と言わなくなってきているのでしょうか？）が一つになってこのような取り組みを行ったことは今後に向けて非常に大きなことだったと思います。企業の方や主体的に（動員でなく）参加されていた役場の皆様の熱意にも感動した研修会でした。コロナ感染防止等、運営は大変だったと思います。本当にお疲れさまでした。

これからもお世話になります。よろしく願いいたします。
早速にメールいただきありがとうございます。ありがとうございました。(中学校)



平田オリザ氏の講演映像ご覧になりたい方は郷土愛PJまで、お申し出ください。